（農）フェルメ高熊が良質ＷＣＳ生産を目指して
栽培研修会を開催

下関農林事務所畜産部
平成23年５月12日

平成23年４月28日、(農)フェルメ高熊（下関市豊田町）において、飼料用イネの栽培研修会を開催した。

フェルメ高熊は、畜産農家と連携した飼料イネ栽培に取り組んでおり、平成23年度は昨年度より１ha増やし5.59haの栽培を計画しています。

昨年度の取り組みでは、食用米栽培との作業競合により飼料用イネの栽培管理が不十分であったことや、一部ほ場で甚大な獣害の発生があり、品質・収量に課題がのこりました。

この反省を踏まえ、獣害発生ほ場は新たに防護柵の設置を行ったことと併せて、適期に適正な管理を実施するために栽培研修会の開催となった。

研修会では、農林事務所畜産部・農業部から栽培技術の基本や作業手順について講習した後、今後の作業計画が話し合われスケジュールが決定された。

農林事務所では、今後も畜産部・農業部が連携して適性管理を指導していく予定です。